

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標1 倉敷の生態系の状況と生き物と暮らしとのつながりを把握する。

◆取り組み①: 生物多様性調査の実施

【具体的な取り組み】

豊かで多様な自然環境を有する本市の生態系とその基盤となる生物に関する自然史資料等情報について、倉敷市立自然史博物館を核に、市民、市民団体、生産者、事業者、教育・研究機関と協働を図りつつ積極的に調査・収集します。

資料1-2

◆実施事業一覧表【基本目標1-① 生物多様性調査の実施】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
生物多様性調査の実施	調査体制の構築	市内における自然調査を継続的に実施できる体制を構築する	リーディングプロジェクト	自然観察会や出前講座等の野外活動の機会を利用して調査を実施した	自然観察会や出前講座等の野外活動の機会を利用して調査を実施する	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
				対象地区と対象種を選定し、自然調査を実施した	自然調査を継続的に実施するため、計画の検討を進める	継続実施	→	環境政策課	550	495	-	
	自然環境調査の実施	地域の自然環境に詳しい専門家(ローカルナチュラリスト)と連携した自然調査を実施する		館外の研究者に必要なに応じて情報を開示し、収蔵資料の研究や共同研究を実施した	館外の研究者に必要なに応じて情報を開示し、収蔵資料の研究や共同研究を実施する	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
				事業化に向けた検討を行った	専門家の活動状況の把握に努める	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
		中学校・高等学校と連携した自然調査を実施する		中学校・高等学校における自然観察等の実態の把握に努めた	中学校・高等学校における自然観察等の実態の把握に努める	事業化検討		教育委員会	-	-	-	
				事業化に向けた検討を行った	中学校・高等学校における自然観察等の実態の把握に努める	事業化検討		環境政策課	-	-	-	
		市民参画による自然調査の実施、携帯クラウドシステムの活用を推進する		市民参加型生き物調査の実施を検討した。	市民参加型生き物調査を実施する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	本市の自然環境の特徴である水辺空間について自然環境基礎調査を実施する	本市の自然環境の特徴である水辺空間について自然環境基礎調査を実施した	水辺空間の自然環境基礎調査の実施を検討する	継続実施	→	環境政策課	550	495	-			

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標1 倉敷の生態系の状況と生き物と暮らしとのつながりを把握する。

施策内容	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
生物多様性調査の実施	市内の山系の自然環境調査	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、動植物を中心とした資料収集、データ整理などにより生息状況調査を行い、自然環境を把握する	継続	玉島柏島などで、独自調査及び調査協力を行った	独自調査及び調査協力を行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎ、動植物を中心とした生息状況の把握に努めた	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎ、動植物を中心とした生息状況調査調査を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	貴重な山林の把握	良好な自然環境を有する山林の調査と資料の収集	継続	鶴形山など、良好な自然環境を有する山林(社寺林)等の調査、資料収集・保管を随時行った	良好な自然環境を有する山林(社寺林)等の調査、資料収集・保管を随時行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
	市内の里山調査	身近な自然である里山の実態把握に努め、保全に向けた施策の検討に繋げる	継続	向山など、良好な自然環境を有する里山の調査、資料収集・保管を随時行った	良好な自然環境を有する里山の調査、資料収集・保管を随時行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、身近な自然である里山の実態把握に努めた	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、身近な自然である里山の実態把握を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	市内の公園調査	身近な自然である公園の実態把握に努め、保全に向けた施策の検討に繋げる	継続	倉敷みらい公園で、「生きもの調査」を自然観察会として年1回実施し、資料収集にも努めた	身近な緑地である公園などの自然調査、資料収集・保管を随時行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、身近な自然である都市公園などの実態把握に努めた	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、身近な自然である都市公園などの実態把握を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	市内の海岸調査	身近な自然である砂浜、干潟、磯などの自然海岸の実態把握に努め、保全に向けた施策の検討に繋げる	継続	児島付近など、良好な自然環境を有する海岸の調査、資料収集・保管を随時行った	良好な自然環境を有する海岸の調査、資料収集・保管を随時行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、身近な自然である海岸の実態把握に努めた	自然史博物館、自然保護団体等の協力を仰ぎながら、身近な自然である海岸の実態把握を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	市民参加型生き物調査事業	市民参画による生き物調査を実施する	新規	市民参加型生き物調査の実施を検討した	市民参加型生き物調査を実施する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	市民団体等による自然環境調査、観察会等の実施状況把握	市と関連のある市民団体等が実施する自然環境調査や観察会等の状況を把握する	新規	自然史博物館、環境学習センター等と連携する市民団体が実施する調査等の情報を収集した	自然史博物館、環境学習センター等と連携する市民団体が実施する調査等の情報を収集する	継続実施	→	自然史博物館 環境学習センター 環境政策課	-	-	-	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標1 倉敷の生態系の状況と生き物と暮らしとのつながりを把握する。

◆取り組み②: 生物多様性に係る情報の整備・充実

【具体的な取り組み】

本市における自然環境に関する情報について倉敷市立自然史博物館を核に、関係機関との連携を図りつつ分析、評価及び将来への継承に努め、関係者及び市民に広く提供することにより生物多様性の保全、回復、再生に役立てます。

◆実施事業一覧表【基本目標1-② 生物多様性に係る情報の整備・充実】

施策内容	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
生物多様性に係る情報の整備・充実	地域活動を通じた生物多様性の保全	地域で実践している生物多様性に関する活動をより発展的に進めるため、事業の提案や助言、自然調査等の支援ができる仕組みづくりを構築する		事業化に向けた検討を行った	生物多様性保全事業の提案や助言、自然調査等の支援ができる仕組みづくりを検討する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	関係部署における情報共有	本市が実施している自然体験フィールドやイベント、環境学習活動、環境学習施設の紹介、野生動物や自然環境に関する情報を提供する ⇒関係部署で、野生動物や自然環境に関する情報等の生物多様性に関する情報が共有されていないため、収集した情報を整理し、提供して、市民活動の推進につなげる	リーディングプロジェクト	5月22日の国連生物多様性の日、自然と親しむ月間等において、関係部署の関連情報を取りまとめ、情報提供を行った	5月22日の国連生物多様性の日、自然と親しむ月間等において、関係部署の関連情報を取りまとめ、情報提供を行う	継続実施	→	環境政策課 市民活動推進課 環境学習センター 農林水産課 観光課 指導課 教育センター 生涯学習課 少年自然の家 自然史博物館 市民学習センター 科学センター	-	-	-	少年自然の家は、令和2年度、令和3年度は建替えのため閉所。令和4年度は再開予定
		「倉敷市生物多様性地域戦略」に係る情報提供を推進する		生物多様性地域戦略概要版を配布し、情報提供を行った	生物多様性地域戦略概要版を配布し、情報提供を行う	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター 自然史博物館	-	-	-	
	自然史博物館の施設整備	常設展示資料の補完的更新を行い、収蔵庫の拡張に努める	継続	動くナウマンゾウ親子のメンテナンスや第3、第4展示室の一部更新などを行った	展示物等の補修メンテナンスを行う	継続実施	→	自然史博物館	128	127	128	予算・実績は展示事業の設備保守点検委託料
	特別展(特別陳列)の開催	岡山県内を中心として自然史全般について常設展示で盛り込めていないテーマについて、収蔵資料や外部団体の協力を生かした展示を行う	継続	特別展として「岡山県レッドデータ生物2020」、特別陳列として「畠田和一貝類コレクション展」「新着資料展(昆虫)」「むしむしサロン」「野鳥の色鉛筆画と剥製のコラボ展」「みんなの動物ラボ」「しぜんしくらしき賞作品展」「新着資料展(総合)」を開催した	特別展「きらめき☆ときめき昆虫展」のほか、特別陳列として「畠田和一貝類コレクション展」「宮沢賢治の石ものがたり」「みんなの動物ラボ」「しぜんしくらしき賞作品展」「新着資料展(総合)」などを開催する	継続実施	→	自然史博物館	2,220	1,772	903	予算・実績は展示事業+特別展事業(展示事業の設備保守点検委託料は除く)
	自然環境基礎調査及び資料の収集、保管	他の自然史博物館、研究機関と交流を行い、収集資料を交換し市民に資料提供を行う	継続	西日本自然史系博物館ネットワーク加盟館園や国立科学博物館自然史標本セイフティネット加盟館園などと交流を行い、市域内外にわたる自然環境について、機会あるごとに調査を進め、標本資料や文献資料の収集保管を行った	他の自然史博物館、研究機関と交流を行い、また市域内外にわたる自然環境について、機会あるごとに調査を進め、標本資料や文献資料の収集保管を行う	継続実施	→	自然史博物館	1,739	1,671	1,683	予算・実績は標本・文献等収集事業
	自然環境指標生物についての基礎的研究	自然環境指標となる生物について基礎的研究を行う	継続	倉敷市生物目録の補完調査ならびに動植物の分布調査、分類学的、生物地理学的研究を進め、成果を研究報告や博物館講座などで公表した	倉敷市生物目録の補完調査ならびに動植物の分布調査、分類学的、生物地理学的研究を進める	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標1 倉敷の生態系の状況と生き物と暮らしとのつながりを把握する。

施策内容	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
生物多様性に 係る情報の 整備・ 充実	市域外での調査研究	市内の生物相の特徴を浮き彫りにするため、倉敷市域外での調査研究を行う	継続	市内の生物相の特徴を浮き彫りにするため、岡山県内の市域外(真庭市・美作市・瀬戸内市・津山市など)の自然についても調査や資料収集を行った。県外においては国立科学博物館で標本調査を行った	市内の生物相の特徴を浮き彫りにするため、岡山県内全域の自然についても調査や資料収集を行う	継続実施	→	自然史博物館	291	231	291	予算・実績は調査研究事業(印刷製本費は除く)
	水辺教室	高梁川河原で水生生物調査などの観察を行うと共に、結果について既存資料を含め情報提供を行う	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止	くらしき市民講座として実施予定 日程:令和3年8月28日(土) 場所:旧水江の渡し	継続実施	→	環境学習センター 市民学習センター	122	0	106	
	海辺教室	磯(海辺)で水生生物調査などの観察を行うと共に、結果について既存資料を含め情報提供を行う	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	くらしき市民講座として実施予定 日程:令和3年7月21日(水) 場所:通生の海岸	継続実施	→	環境学習センター 市民学習センター	81	0	90	
	井戸、湧水に関する 情報収集と情報提供	自然保護監視員や市民からの情報提供を求め、HPで情報提供を行う	継続	認定済みの井戸・湧き水について、HPで情報提供を行った	HPで情報提供を行う 新規に認定すべき井戸・湧水について情報提供を受け、調査を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	巨樹・老樹等の保護	自然保護監視員や市民からの情報提供を求め調査し顕彰する	継続	自然保護監視員や市民からの情報をもとに、巨樹・老樹等の案内板を修繕した(1件)	情報の収集と提供を行い、新たな樹木を認定する 巨樹・老樹の老朽化した案内板を更新する	継続実施	→	環境政策課	39	36	43	
	自然海岸、海浜、干 潟の調査	自然保護団体の協力で海岸線、海浜、干潟の現状を把握する	継続	自然史博物館友の会の行事「松島の自然」(倉敷市)に協力しつつその現地の調査を行う 別途、独自調査及び調査協力を行った	自然史博物館友の会の行事「鹿久居島の自然」(備前市)に協力しつつ、その現地の調査を行う 別途、独自調査及び調査協力を行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	市内の藻場の状況・変遷について、情報収集を行った	市内の藻場の状況・変遷について、情報収集を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	自然保護監視員制度 の活用	自然保護監視員から身近な地域における自然環境の話題、情報を収集する	継続	連絡会議や定期的な報告書により、市内自然環境の状況、外来生物侵入の状況について情報収集を行った	連絡会議や定期的な報告書により、市内自然環境の状況、外来生物侵入の状況について情報収集を行う	継続実施	→	環境政策課	250	91	242	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

◆取り組み①:総合的・計画的な保全体系の拡充

【具体的な取り組み】

生物多様性の保全は長期的な取り組みが必要な新しい地域課題であることから、地域の多様な生態系・生物種が現状程度に保持されるとともに、希少種、貴重な生態系の保全、回復、再生施策を推進するため、総合的・計画的な保全体系の拡充を図ります。

◆実施事業一覧表【基本目標2-① 総合的・計画的な保全体系の拡充】

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
総合的・計画的な保全体系の拡充	市全域	生物多様性の保全体系の拡充	リーディングプロジェクト	総合的・計画的な保全体系を拡充する	事業化に向けた検討を行った	総合的・計画的な保全体系の拡充について検討する	継続実施	環境政策課	-	-	-	
				生態系の現状を踏まえた土地利用の推進、および開発における環境配慮の拡充等による、自然生態系、人と自然のふれあいに係る生態系、市街地の都市公園・緑地等の生態系を保全する	国が進める環境保全型農業直接支援対策等の普及を進めた	国が進める環境保全型農業直接支援対策等の普及を進める	継続実施	環境政策課 農林水産課	-	-	-	
				環境影響評価制度の活用を図る	法、条例に係る事業については、環境保護及び環境保全措置を積極的に要望した	法、条例に係る事業については、環境保護及び環境保全措置を積極的に要望する	継続実施	環境政策課	-	-	-	

◆取り組み②:地域の自然と生態系ネットワークの保全

【具体的な取り組み】

水と緑のつながりを確保し、地域の生態系ネットワークを保全、回復、再生するため、防災や利用との調和を図りながら、住宅地等民有地や工場、事業所、遊休地等の緑化を図り、生き物の生息・生育空間及び移動経路に配慮した空間の形成を目指します。

◆実施事業一覧表【基本目標2-② 地域の自然と生態系ネットワークの保全】

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
地域の自然と生態系ネットワークの保全	森・山	循環的活用の推進	リーディングプロジェクト	豊かな生態系を循環的に活用するため、上流域も含め、市民活動団体との協働により森林保全の実施を支援・推進する	高梁川流域における市民活動団体の活動について、広報等通じて支援した	高梁川流域における市民活動団体の活動について、広報等通じて支援する	継続実施	環境政策課 農林水産課	-	-	-	
	市街地	屋上緑化、壁面緑化の推進		マンションや戸建住宅、工場等にある緑地において、特定外来生物等の他の植生に悪影響をもたらす植物の除去や、植栽等の景観も含めた保全が行えるよう方針を作成する	屋上緑化、壁面緑化の方針について先事例等情報収集を行った	屋上緑化、壁面緑化の方針について先事例等情報収集を行う	継続実施	環境政策課 公園緑地課 市街地開発課 住宅課	-	-	-	
		公園・緑地整備計画の推進及び支援		生物多様性に配慮した公園・緑地整備計画の支援を推進し、民間開発事業に伴う緑化の支援及び指導を行う	法・条例に基づき、緑の保全が図られるよう規制・指導した	法・条例に基づき、緑の保全が図られるよう規制・指導する	継続実施	公園緑地課	-	-	-	
	市全域	自然に配慮した景観保全		豊かな自然と良好な景観を保全するため、条例に従い、規制・指導を行う	法・条例に基づき、緑の保全が図られるよう規制・指導した	法・条例に基づき、緑の保全が図られるよう規制・指導する	継続実施	公園緑地課	-	-	-	
		各種団体との連携推進		生物多様性の保全について、NPO法人や地域団体等の各種団体と調整を図るとともに、地域連携保全活動計画策定の検討を図る	本市固有の豊かな自然を生かした都市景観の形成が図られるよう指導した	本市固有の豊かな自然を生かした都市景観の形成が図られるよう指導する	継続実施	都市景観室	-	-	-	
				各団体の実態把握及び地域連携保全活動計画の導入可能性について検討した	各団体の実態把握及び地域連携保全活動計画の導入可能性について調査する	継続実施	環境政策課 環境衛生課 市民活動推進課	-	-	-		

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考	
市全域	市以外の公共事業における環境保全措置	国や岡山県などが、本市において実施する公共事業に対して、必要な協力を行いつつ、重要地域での事業実施回避も含め、当該地域での生物多様性への影響を最小限に抑えることを求め、また、必要に応じ、十分な代償措置を求め	リーディングプロジェクト	必要に応じ、事業による生物多様性への影響を最小限に抑えることを求め、また、必要に応じ、十分な代償措置を求め	必要に応じ、事業による生物多様性への影響を最小限に抑えることを求め、また、必要に応じ、十分な代償措置を求め	継続実施		環境政策課	-	-	-		
	ビオトープの設置促進	小学校、公共施設等へのビオトープの設置を手助けする	継続	設置に関する相談などなし	設置に関する相談があれば適時対応する	継続実施		環境政策課	-	-	-		
	森・山	「倉敷美しい森」管理事業	地元へ管理委託	継続	地元へ管理委託して施設を保全した	地元へ管理委託して施設を保全する	継続実施		児島・産業	2,586	2,586	2,590	
		「真備美しい森」管理事業	地元へ管理委託	継続	地元へ管理委託して施設を保全した	地元へ管理委託して施設を保全する	継続実施		真備・産業	5,625	4,889	5,463	
		「ふれあいの森」管理事業	地元へ管理委託	継続	地元へ管理委託して施設を保全した	地元へ管理委託して施設を保全する	継続実施		児島・産業	2,750	2,750	2,750	
		種松山野草園管理	野草園の管理	継続	移植植物の維持管理を行った	移植植物の維持管理を行う	継続実施		環境政策課	495	495	497	
		「愛宕山森林公園」管理事業	愛宕神社を中心に広がる緑豊かな森林公園の草刈りやトイレ清掃などを管理委託により保全する	継続	公園内の草刈、トイレ清掃等を管理委託により保全した	公園内の草刈、トイレ清掃等を管理委託により保全する	継続実施		船穂・産業係	3,270	2,929	3,244	
	地域の自然と生態系ネットワークの保全	河川・水辺	自然環境に配慮した用水路・ため池・河川などの改修及び管理の実施	継続	希少種の生息状況など自然環境保全に係る情報を収集し、事業部署に情報を提供、手助けすることにより、生物に配慮した施工、維持管理に反映させた	希少種の生息状況など自然環境保全に係る情報を収集し、事業部署に情報を提供、手助けすることにより、生物に配慮した施工、維持管理に反映させる	継続実施		環境政策課	-	-	-	
			継続	東三間川用水路改修工事ほか2件	西部排水路改修工事ほか2件	水路改修工事5件程度	水路改修工事5件程度	水島・産業	11,500	9,573	12,694		
			新規	西之浜樋門改修工事ほか1件				水島・産業	131,000	74,196	-		
継続			西部排水路藻刈業務委託 福田用水路清掃業務委託	西部排水路藻刈業務委託 福田用水路清掃業務委託	継続実施 継続実施		水島・産業	5,000 1,300	5,991 823	4,300 800			
新規				用水路等藻刈・清掃業務	継続実施		耕地水路課	-	-	10,080			
継続			藤戸197号水路改修工事ほか3件	帯江197号水路改修工事ほか9件	水路改修工事10件程度	水路改修工事10件程度	耕地水路課	189,500	39,666	243,000			
新規			用水路・ため池・河川などの改修工事の総数と、その内環境に配慮した工事の件数を把握する (道路工事に伴う、用水路の改修(ボックスカルバート設置等)も含む)	用水路・ため池・河川などの改修工事の総数(総数)70件、その内環境に配慮した工法(自然環境保全マニュアル)などにより整備された工事件数1件(保護移動を除く)	用水路・ため池・河川などの改修工事の総数と、その内環境に配慮した工事の件数を把握する (道路工事に伴う、用水路の改修(ボックスカルバート設置等)も含む)	継続実施		街路課 土木課 耕地水路課 玉島・建設 玉島・産業 水島・建設 水島・産業 児島・建設 児島・産業 真備・建設 真備・産業	-	-	-		

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

		溜川公園水辺ゾーン及び現況ヨシ原維持管理	地域団体・NPOの協力のもと、水辺ゾーン及び現況ヨシ原の維持管理及び保全を行う	継続	地域団体・NPOの協力のもと、維持管理及び保全を行った	地域団体・NPOの協力のもと、維持管理及び保全を行う	継続実施	→	玉島・建設	489	489	489	随時見直しあり
		阿津遊水池環境保全事業	遊水池の環境整備(測量、設計委託、整備)	継続	遊水池整備を行った	遊水池整備を行う	継続実施	→	児島・産業	0	0	0	
		自然保護団体の湿地復元、保護活動への支援	湿地復元や保護を行う自然保護団体の活動への市民参加、協働についての広報の実施、技術情報提供などにより支援する	継続	自然保護団体の活動に対して技術情報提供などにより支援した	自然保護団体の活動への市民参加、協働についての広報の実施、技術情報提供などにより支援する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考	
地域の自然と生態系	市街地	街区公園の整備	街区公園の整備	継続	用地取得整備工事	用地取得整備工事	継続実施	→	公園緑地課	0 34,938	0 164,606	0 67,841	
		本庁壁泉池維持管理	ビオトープとして整備した壁泉池の維持管理を行う	継続	維持管理	維持管理	維持管理	→	総務課	0	0	0	
	市全域	造林事業	森林資源の培養と自然環境の保全を図るため、苗木相当額を補助し植林を推進する	継続	要望がなかったため未実施	要望に応じ、苗木相当額を補助し、植林を実施する	継続実施	→	農林水産課	79	0	79	
		松くい虫予防事業	松くい虫被害対策のため、薬剤散布による予防と被害木の伐採駆除	継続	松くい虫予防事業、松くい虫被害木伐倒事業を行った	松くい虫予防事業、松くい虫被害木伐倒事業を行う	継続実施	→	農林水産課	11,967	11,140	10,988	

◆取り組み③: 地域ごとの自然環境の保全

【具体的な取り組み】

それぞれの地域の自然特性を活かしながら保全していくことが重要なため、地域住民の協力のもと、地域の特性に応じた取り組みを推進します。

◆実施事業一覧表【基本目標2-③ 地域ごとの自然環境の保全】

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
地域ごとの自然環境の保全	倉敷地域の取り組み	酒津八幡山周辺を、山と河が一体となった緑豊かな景観と、多様な生態系が残る自然の宝庫として保全する	継続	市民団体との協働により、保全及び利活用について調査・検討を進めた	市民団体との協働により、保全及び利活用について調査・検討を進める	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	水島地域の取り組み	大平山、種松山、鴨ヶ辻山などの山系の自然環境を保全し、自然とふれあえる場として活用を図る	継続	開発指導を通じ、自然環境を保全するとともに、市が設置した探鳥コース、野草園など自然とふれあえる場の活用を図った	開発指導を通じ、自然環境を保全するとともに、市が設置した探鳥コース、野草園など自然とふれあえる場の活用を図る	継続実施	→	環境政策課	495	495	497	
	児島地域の取り組み	由加山系の貴重な動植物を保護するとともに、山系全体を保全する	継続	市民団体等との協働により、保全及び自然とふれあえる場の活用を図った	市民団体等との協働により、保全及び自然とふれあえる場の活用を図る	継続実施	→	環境政策課 少年自然の家	-	-	-	少年自然の家は、建替えのため令和元年12月31日で閉所 令和2年度、令和3年度は閉所中、令和4年度から再開予定

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

	ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2	R2実績	R3予算	備考
										当初予算 (千円)	(千円)	(千円)	
地域ごとの自然環境の保全	河川・水辺	水島地域の取り組み	八間川を、市民が憩える水辺空間として整備を推進する	継続	花苗5000株を年3回植栽した	花苗5000株を年3回植栽する	継続実施	→	公園緑地課	250	250	250	
		玉島地域の取り組み	溜川遊水池周辺の自然生態環境を保全・活用するとともに、市民が自然とふれあえる公園として溜川公園を維持管理する	継続	自然生態環境に配慮し維持管理を行った	自然生態環境に配慮し維持管理を行う	継続実施	→	玉島・建設公園緑地課	489	489	489	
		船穂・真備地域の取り組み	川辺ふるさとビオトープや真備水辺の楽校、希少生物の理解や水生生物とのふれあいの場として活用を図る	継続	身近な自然とふれあえる場として維持管理を進めた	身近な自然とふれあえる場として維持管理を進める	継続実施	→	真備・産業	—	—	—	
			清流に恵まれた高梁川、小田川とその周辺の自然環境を保全し、自然とふれあえる場として活用を図る	継続	国、県の整備事業等において、自然環境の保全を働きかけた	国、県の整備事業等において、自然環境の保全を働きかけるとともに、水辺教室等を通じて自然とふれあえる場としての活用を図る	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター	—	—	—	R2年度水辺教室は新型コロナウイルスの拡散防止のため中止
	海辺・海岸	児島地域の取り組み	唐琴地区や、下津井地区の砂浜、干潟、磯などの自然海岸を保全し、藻場の回復を図るため、国、県へ積極的に働きかける	継続	砂浜、干潟、磯など自然海岸の保全、藻場の回復を図るため、国、県へ積極的に働きかけた	砂浜、干潟、磯など自然海岸の保全、藻場の回復を図るため、国、県へ積極的に働きかけるとともに、海辺教室等を通じて、市民への保全意識の啓発を図る	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター	—	—	—	R2年度海辺教室は新型コロナウイルスの拡散防止のため中止
			鷺羽山展望台周辺整備基本計画及び名勝下津井鷺羽山保存管理計画に基づき、鷺羽山の良好な自然景観を維持保全するとともに、整備活用する	継続	鷺羽山展望台周辺の樹木の伐採を行った	鷺羽山展望台周辺(田土浦公園周辺を含む)の樹木の伐採を行う	継続実施	→	観光課	1,012	1,012	2,300	
		玉島地域の取り組み	高梁川河口の干潟や、玉島黒崎地区の砂浜、干潟、磯などの自然海岸の保全を図るため国、県へ積極的に働きかける	継続	砂浜、干潟、磯など自然海岸の保全を図るため国、県への積極的な働きかけ及び市民団体の支援等を通じて、市民への保全意識の啓発を図った	砂浜、干潟、磯など自然海岸の保全を図るため国、県への積極的な働きかけ及び市民団体の支援等を通じて、市民への保全意識の啓発を図る	継続実施	→	環境政策課	—	—	—	
	市街地	倉敷地域の取り組み	鶴形山、向山、足高山など市街地の中の身近な自然環境を保全し、自然とふれあえる場として活用を図る	継続	公園、道路等適切に維持管理することにより自然環境を保全し、探鳥コース等を修繕しながら利用して自然とふれあえる場としての活用を図った	公園、道路等適切に維持管理することにより自然環境を保全し、探鳥コース等を利用して自然とふれあえる場としての活用を図る	継続実施	→	環境政策課	173	173	—	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

◆取り組み④: 重要地区の保全

【具体的な取り組み】

生態系ネットワークの構成上重要であり、豊かな生き物の生息地、生育地となっている地域について積極的に保全します。

◆実施事業一覧表【基本目標2-④ 重要地区の保全】

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
重要地区の保全	海辺・ 海岸	アマモ場の保全・再生事業	アマモ場保全・再生事業を推進する	リーディングプロジェクト	市民団体等の取り組みを情報提供、広報等により支援した	市民団体等の取り組みを情報提供、広報等により支援する	継続実施	環境政策課	-	-	-	
	平野地部	生物多様性に配慮した里地・里山整備	里地里山の持続的管理のための社会的枠組みや活用方策等について検討し、生物多様性に配慮した里地・里山整備を支援する		環境保全型農業直接支援対策などにより生物多様性に配慮した里地・里山整備を支援した	耕作放棄地対策や環境保全型農業直接支援対策などにより生物多様性に配慮した里地・里山整備を支援する	継続実施	農林水産課 環境政策課	6,000	5,013	9,505	
	ため池	ため池保全計画の策定	ため池の生物多様性保全機能に着目し、国が進める農地・水・環境保全向上対策事業の利用、推進を図る		ストックマネジメント事業等の推進にあわせ、必要に応じ環境保全向上対策を推進した	ストックマネジメント事業等の推進にあわせ、必要に応じ環境保全向上対策を推進する	継続実施	環境政策課 耕地水路課	-	-	-	
	湿地	湿地復元、保護活動への支援	湿地復元や保護を行う自然保護団体の活動への市民参加、協働についての広報の実施、技術情報提供などにより支援する		必要に応じ自然保護団体の活動への市民参加、協働についての広報の実施、技術情報提供などにより支援した	必要に応じ自然保護団体の活動への市民参加、協働についての広報の実施、技術情報提供などにより支援する	継続実施	環境政策課	-	-	-	
	市全域	良好な自然環境が残る区域を保全する「地区指定」の実施	良好な自然環境が残る地域で、まず公有地を中心に指定に向け関係者との協議を行う	継続	候補になるような地域の指定場所の検討を行った	候補になるような地域の指定場所の検討を行う	継続実施	環境政策課	-	-	-	
自然公園区域、県自然環境保全地域等の区域の拡大や、新たな指定への協力		良好な自然環境が残る地域で、まず公有地を中心に指定に向け土地所有者及び関係市民との協議を行い、協力が得られた区域について、国、県に積極的に働きかける	継続	指定に適した地区の調査・検討を行った	指定に適した地区の調査・検討を行う	継続実施	環境政策課	-	-	-		

◆取り組み⑤: 希少野生生物の生息・生育環境の保全

【具体的な取り組み】

天然記念物や種の保存法該当種、国や県のレッドデータブック対象種について、保護の重要性に関する普及啓発を進めるとともに生息地の保全・再生を含む保護活動を推進します。

◆実施事業一覧表【基本目標2-⑤ 希少野生生物の生息・生育環境の保全】

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
希少野	河川・ 水辺	希少動植物の生息情報整備	リーディングプロジェクト	希少野生動植物の生息情報マップを整備し、生態系に配慮した管理を推進する	希少野生動植物の生息情報マップの構築に向け随時調査を行った	希少野生動植物の生息情報マップの構築に向け随時調査を行う	継続実施	環境政策課 耕地水路課	-	-	-	
		希少動植物の保全		各課連携により淡水魚・希少動物の積極的保全に取り組む	希少野生生物の生息・生育区域においては、生息・生育環境に配慮した事業の実施に努めた	希少野生生物の生息・生育区域においては、生息・生育環境に配慮した事業の実施に努める	継続実施	環境政策課	-	-	-	
	海辺・ 海岸	海浜や干潟における希少生物の保全		海浜利用者に配慮し、保全が必要な海浜植物について囲いを設置するなどの保全を行う	必要に応じ保護対策を実施した	必要に応じ保護対策を実施する	継続実施	環境政策課	-	-	-	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

生 生 物 の 生 息 ・ 生 育 環 境 の 保 全	市 全 域	希少野生動植物の保全	早急な対策が求められる希少な動植物種について優先的に保護対策を講じ、種の絶滅を回避する		必要に応じ保護対策を実施した	必要に応じ保護対策を実施する	継続実施	→	環境政策課 各担当課	-	-	-	
	森 ・ 山	シラガブドウの保護	愛宕山森林公園内および堆肥化施設敷地内に、シラガブドウの保護地を設け、保護及び啓発を行う	継続	保護育成(ふなおワイナリーの経費により管理を行った)	保護育成(ふなおワイナリーの経費により管理を行う)	継続実施	→	船穂・産業係	0	0	0	
	河 川 ・ 水 辺	ミズアオイ群生地整備事業	ミズアオイの良好な生育環境を創造するため、自生地の整備を行う	継続	冬季に耕耘等により自生地の環境整備を行った	冬季に耕耘等により自生地の環境整備を行う	継続実施	→	土木課	402	402	402	
		ミズアオイ群生地の保全活動	自然保護団体、地域住民等と協力し、ミズアオイ群生地の良好な生育環境の保全に努める	継続	ヌートリア食害防護フェンスの設置など、ミズアオイ自生地の整備・管理に協力した市民に対して観察会等の啓発活動を行った	ミズアオイ自生地の整備・管理に協力する市民に対して観察会等の啓発活動を行う	継続実施	→	環境政策課	72	34	72	
		希少野生生物に配慮した公共工事の実施要請	スイゲンゼニタナゴ・カワバタモロコやダルマガエルなど希少野生生物が生息・生育する場所での水路改修・街路事業などの公共工事では、専門家等との協議や地域住民の理解を求め、希少野生生物の生息・生育環境への影響が最も少ない方法を検討し、調整を図る	継続	希少野生生物の生息の可能性のある地域の公共工事を把握し、必要に応じて環境省や専門家と協力して、配慮工事を要請した(調査・協議・対策15回実施)	希少野生生物の生息の可能性のある地域の公共工事を把握し、必要に応じて環境省や専門家と協力して、配慮工事を要請する	継続実施	→	環境政策課	1,851	1,746	619	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

ハビタット	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考	
希少野生生物の生息・生育環境の保全	河川・水辺	希少野生生物に配慮した公共工事の実施	スイゲンゼニタナゴなどの希少野生生物(淡水魚)の生息・生育環境に配慮した公共工事の実施に努める	新規・継続	スイゲンゼニタナゴなどの希少野生生物(淡水魚)の生息・生育区域においては、生息・生育環境に配慮した事業の実施に努めた	スイゲンゼニタナゴなどの希少野生生物(淡水魚)の生息・生育区域においては、生息・生育環境に配慮した事業の実施に努める	適宜実施	街路課 土木課 耕地水路課 玉島・建設 玉島・産業 水島・建設 水島・産業 児島・建設 児島・産業 真備・建設 真備・産業	0	0	13		
				継続	東三間川用水路改修工事ほか1件	西部排水路改修工事ほか2件	水路改修工事5件程度	水路改修工事5件程度	水島・産業	11,500	9,573	12,694	【再掲】基本目標2-2 自然環境に配慮した用水路・ため池・河川などの改修及び管理の実施
				新規	西之浜樋門改修工事ほか1件				水島・産業	131,000	74,196	-	【再掲】基本目標2-2 自然環境に配慮した用水路・ため池・河川などの改修及び管理の実施
				継続	藤戸197号水路改修工事ほか3件	帯江197号水路改修工事ほか9件	水路改修工事10件程度	水路改修工事10件程度	耕地水路課	189,500	39,666	243,000	【再掲】基本目標2-2 自然環境に配慮した用水路・ため池・河川などの改修及び管理の実施
				継続	ダルマガエル・カスミサンショウウオなどの希少野生生物(両生類等)の生息・生育環境に配慮した公共工事の実施に努める	希少野生生物(両生類等)の存在が確認された場合は、生息・生育環境に配慮した事業の実施に努めた	希少野生生物(両生類等)の存在が確認された場合は、生息・生育環境に配慮した事業の実施に努める	適宜実施	玉島・建設 玉島・産業 真備・建設 真備・産業	-	-	-	
	継続	スイゲンゼニタナゴ個体群の保全	自然保護団体、地域住民と協力し、スイゲンゼニタナゴの保護活動を推進する	継続	・工事実施等に伴い、保全に関する協議・保護移動を実施した(7件) ・淡水魚の出前講座は申込なし	自然保護団体等と協力して、啓発活動を行う 淡水魚に関する出前講座を実施する。工事実施に伴う保全に関する協議・保護移動を実施する	継続実施	環境政策課 環境学習センター	1,765	1,725	580	※ 淡水魚講座に関する予算等は【4-3】参照	
	継続	川辺ふるさとピオトップ管理	ダルマガエル公園を含む親水公園の維持管理(委託)	継続	希少生物の生息する地域内で、都市公園内の池周辺清掃等維持管理を「真備川辺地区公園愛護会」へ委託し、環境保全を行なった	希少生物の生息する地域内で、都市公園内の池周辺清掃等維持管理を引き続き「真備川辺地区公園愛護会」へ委託し、環境保全を行なう	継続管理	真備・建設	251	251	251		

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標2 身近な自然とそのつながり及び希少野生生物の生息・生育環境を保全、回復、再生する。

◆取り組み⑥: 外来生物対策

【具体的な取り組み】

国内外における輸送などに伴い、意図的、非意図的を問わず人為的に導入された外来生物による地域の生態系への影響を最小限とするため、国、県、周辺自治体、市民、事業者及びNPO団体など関係機関と連携し、外来生物に関する情報提供や正しい知識の普及に努めるとともに、必要に応じ関係法令に基づく防除を検討します。

◆実施事業一覧表 【基本目標2-⑥ 外来生物対策】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
外来生物対策	外来種等の生態系に悪影響を与える生物への対応	アライグマなどの特定外来生物について防除計画を作成し駆除等の対策を実施する	リーディングプロジェクト	先行自治体の情報収集を進め、防除計画の策定を検討した	先行自治体の情報収集を進め、防除計画の策定を検討する	継続実施	→	環境政策課 農林水産課	-	-	-	
		ペットや野生動物とのつきあい方等の市民啓発の実施をする		出前講座等の要望なし	出前講座等の機会を利用し、啓発活動を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
				出前講座等の要望なし	チラシや出前講座等の機会を利用し、啓発活動を行う	継続実施	→	生活衛生課	-	-	-	
		ヌートリアやカワウなどについて、苦情や捕獲などの情報をもとに獣害分布図を作成し、関係部署との情報の共有を図る		関係機関の情報共有を進め、分布の把握に努めた	関係機関の情報共有を進め、分布の把握に努める	継続実施	→	環境政策課 農林水産課	-	-	-	
	外来生物に関する啓発と情報提供	外来生物の移入などによる生態系への影響を最小限とするため、環境省など関係機関と連携し、外来生物に関する情報提供や正しい知識の普及啓発を行う	継続	出前講座、観察会、博物館講座などで機会あるごとに問題の普及啓発に努めた(出前講座5回、自然観察会7回、博物館講座6回)	新たに発見された外来生物について記者クラブへの発表及び学術雑誌での報告を行う 出前講座、観察会、博物館講座などで機会あるごとに問題の普及啓発に努める	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	出前講座等の機会を利用し、外来生物に関する啓発活動を行った	施設見学受入・出前講座等の機会を利用し、外来生物に関する啓発活動を行う。必要に応じ駆除対策の計画、実施を行う	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター	8,122	8,018	7,909	
			継続	市民からの問い合わせに対し、関係機関と連携して対応した。市内に生息するスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の防除啓発を広報くらしきなどで行った	市民からの問い合わせに対し、関係機関と連携して対応する 市内に生息するスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の防除啓発を広報くらしきなどで行う	継続実施	→	自然史博物館 環境政策課 農林水産課	-	-	-	
	外来生物への対策の計画策定と防除の実施	必要に応じ、防除計画の策定、防除実施を進める	継続	これまで収集した情報及び調査結果を踏まえ、防除対策について検討した	これまで収集した情報及び調査結果を踏まえ、必要に応じ防除対策の計画、実施を行う	継続実施	→	環境政策課 農林水産課	-	-	-	鳥獣被害防止計画など

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標3 生物多様性の恩恵を持続的に受けられるように自然資源を利用する。

◆取り組み①:環境配慮型農業と地産池消の推進

【具体的な取り組み】

おかやま有機JASなどの有機農業や冬期湛水管理など生き物を育む環境保全効果の高い営農活動を支援、推進するとともに担い手の育成など農業の持続的な発展と地域の活性化を図ります。

◆実施事業一覧表【基本目標3-① 環境配慮型農業と地産池消の推進】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
環境配慮型農業と地産池消の推進	生物多様性に配慮した農業の推進	冬水田んぼ、休耕田の利活用による田んぼづくりを推進する	リーディングプロジェクト	要望がなかったため未実施	耕作放棄地解消推進事業等を活用した支援により、耕作放棄地の再生・利用を推進する	継続実施	→	農林水産課	2,000	978	950	【再掲】2-4 生態系に里地里山に配慮した里地里山の整備(の一部)
		農地を活用した環境学習を推進する		環境保全型農業直接支援対策等を通じ環境配慮型農業を推進することにより、農業者が実施する環境学習を支援した	継続して実施する	継続実施	→	農林水産課	4,000	4,035	8,555	【再掲】2-4 生態系に里地里山に配慮した里地里山の整備(の一部)
				新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	夏休み講座「田んぼの生きもの調べ」を実施予定 日程:8月22日(日) 場所:菅生地区	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-	
		生物多様性と安全に配慮した農林水産物のPR、地産池消及び旬産旬消の推進をする		地場農産物や特産物の消費拡大を図る各種イベントや啓発講座の開催、PR活動などを行った	継続して実施する	継続実施	→	農林水産課	1,035	416	946	
		生物多様性(環境)保全型農業のPR、農業者や消費者の理解の促進を図る		パンフレットの配布等を通じ環境保全型農業の普及促進を図った	継続して実施する	継続実施	→	農林水産課	-	-	-	
				出前講座等を通じて生物多様性(環境)保全型農業のPR、農業者や消費者の理解の促進を図る	出前講座等を通じて生物多様性(環境)保全型農業のPR、農業者や消費者の理解の促進を図る	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	環境保全型農業の支援	おかやま有機JASなどの有機農業や冬期湛水管理など生き物を育む環境保全効果の高い営農活動を支援する	継続	環境保全型農業直接支援対策により環境保全効果の高い営農活動を支援した	継続して実施する	継続実施	→	農林水産課	6,000	5,013	9,505	【再掲】2-4 生態系に里地里山に配慮した里地里山の整備

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標3 生物多様性の恩恵を持続的に受けられるように自然資源を利用する。

◆取り組み②: 生物多様性に配慮した地域開発と産業、事業活動の促進

【具体的な取り組み】

開発行為を行う場合、生態系とその基盤となる生物に関する情報を事前に把握し、配慮した予防的、順応的な対策などの取り組みを進めます。

事業活動における環境負荷の低い原材料の使用や生態系認証商品や材料の活用、供給などサプライチェーン全体の中で持続可能な生産と消費に配慮した経営を促していきます。

◆実施事業一覧表【基本目標3-② 生物多様性に配慮した地域開発と産業、事業活動の促進】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
生物多様性に配慮した地域開発と産業、事業活動の促進	生物多様性に配慮した事業の実施	生物多様性に配慮した開発事業の実施のための指導を行う	リーディングプロジェクト	生物多様性に配慮した開発事業の実施のための指導を行った(9件)	生物多様性に配慮した開発事業の実施のための指導を行う	継続実施	→	環境政策課 開発指導課	-	-	-	
		まとまりのある緑地等を開発事業や都市づくりに取り入れ、生き物の生育・生息環境に貢献する		該当事業がなかったため未実施	まとまりのある緑地等を開発事業や都市づくりに取り入れ、生き物の生育・生息環境に貢献する	継続実施	→	市街地開発課	-	-	-	
		自然環境や生態系に配慮した技術開発・施工方法による生物多様性保全への取り組みを推進する		工事個所の自然環境や生態系に配慮した対応を検討した	工事個所の自然環境や生態系に配慮し、必要に応じ対応する	継続実施	→	土木課 街路課	-	-	-	
		産業界に係る職員や企業を対象とした研修を行い、企業活動や商品、サービスが生態系に依存していることを意識し、環境に配慮した活動を推進する		出前講座等を通じて、サービスが生態系に依存していることを意識し、環境に配慮した活動を推進した	出前講座等を通じて、サービスが生態系に依存していることを意識し、環境に配慮した活動を推進する	継続実施	→	各担当課 環境政策課	-	-	-	
		生物多様性に欠かせない水と命の係わりについて意識し、下水道の整備等により、生態系の回復を図る		下水道の整備、改築更新、及び普及促進	下水普及率を向上させ、水質の向上を図る	継続実施	→	下水建設課 下水施設課	3,850,000	4,413,000	4,387,000	
	くらしき地域資源の活用	地域資源を、老舗、特産品、魅どころとして取りまとめ、情報発信をする		倉敷市の地域資源を取りまとめ、ホームページや冊子等を通じて情報提供を行った	倉敷市の地域資源を取りまとめ、ホームページや冊子等を通じて情報提供を行う	継続実施	→	商工課	7,840	3,849	6,773	
	市民参画による生物多様性に配慮した公園づくり	市民参画による生物多様性に配慮した公園づくりを推進する		市民の意見をとりいれた公園づくりを推進した	市民の意見をとりいれた公園づくりを推進する	継続実施	→	公園緑地課	-	-	-	
	小田川付替え事業との連携	高梁川小田川付替え事業及び関連する事業について国、県と連携を図り、生物多様性の保全を推進する		高梁川小田川付替え事業及び関連する事業について事業の進捗にあわせ必要に応じ国、県と連携を図り、生物多様性の保全を推進した	高梁川小田川付替え事業及び関連する事業について事業の進捗にあわせ必要に応じ国、県と連携を図り、生物多様性の保全を推進する	継続実施	→	環境政策課 土木課 自然史博物館 文化財保護課	-	-	-	
	土砂等による土地の埋め立て許可	土砂等による土地の埋立て及び土砂の採取の許可	継続	土砂等による土地の埋立て及び土砂の採取の許可	土砂等による土地の埋立て及び土砂の採取の許可	継続実施	→	開発指導課	-	-	-	
	宅地造成許可	宅地造成に係る許可	継続	宅地造成に係る許可	宅地造成に係る許可	継続実施	→	開発指導課	-	-	-	
	開発行為等の規制及び指導	開発行為等の規制及び指導	継続	開発行為等の規制及び指導	開発行為等の規制及び指導	継続実施	→	開発指導課	-	-	-	
	開発行為等の事前協議	事業内容により自然環境調査を行い自然の回復に努めるよう指導	継続	希少野生生物等への影響が考えられる9件について保全対策を指導した	開発行為等の規制及び指導	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	保健保安林管理事業	三百山・大向山保健保安林管理委託	継続	業者に管理委託して施設を保全した	業者に管理委託して施設を保全する	継続実施	→	児島・産業	3,464	3,464	3,464	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

◆取り組み①: 市民への環境学習機会の提供

【具体的な取り組み】

自然環境保全に対する市民の意識を高めるため、関係部署が連携するとともに、NPO等との協働を積極的に進め、講演会、講座、自然体験型イベントを実施します。

◆実施事業一覧表【基本目標4-① 市民への環境学習機会の提供】

計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
生物多様性体験学習拠点の設置	自然史博物館、環境学習センターを中心に、教育施設と連携した自然基礎情報の収集や、研修ニーズの調査を行う	リーディングプロジェクト	倉敷みらい公園において、倉敷みらい公園の生き物しらべ1回、バードウォッチングを8回実施した。	倉敷みらい公園において生き物しらべ、バードウォッチングを実施する	継続実施	→	自然史博物館 環境学習センター	0	0	0	
保全に向けた普及啓発活動	シンポジウムや講演会、パネル掲示等による生物多様性保全に向けた普及啓発活動をする		新型コロナウイルスの影響により中止。	環境学習等に活用でき、生物多様性の保全につながる地球温暖化防止に関する啓発パネルの作製を予定。	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター	500	0	645	
関連施設等との連携	環境省及び県環境関連部門の事業に参加	継続	総合環境学習ゾーンモデル事業(環境省)へ参加し、配当物品の利用に便宜を図った(0件)	総合環境学習ゾーンモデル事業(環境省)へ参加し、配当物品の利用に便宜を図る	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
「11月3日は自然史博物館まつり」の開催	博物館友の会の協力を得て、全館でさまざまなイベントを開催する 終日入館無料	継続	第20回「11月3日は自然史博物館まつり」は中止した	第21回「11月3日は自然史博物館まつり」を開催する	継続実施	→	自然史博物館	601	58	550	予算・実績は自然史博物館まつり事業
環境学習センターでの環境学習・講座等の充実を図る	環境学習センターでの環境学習・講座等の充実を図る	継続	環境学習・講座等の充実を図った	環境学習・講座等の充実を図る	継続実施	→	環境学習センター	8,122	8,018	7,909	
緑化ポスターコンクールの実施	緑化ポスターコンクールの実施	継続	緑化ポスターコンクールの実施	緑化ポスターコンクールの実施	継続実施	→	公園緑地課	120	120	120	
自然史全般の質問・問合せなどへの対応	自然史全般についての質問などに、学芸員が個別に回答する	継続	対面・メール等で対応した(レファレンス総数1033件)	対面・メール等で対応する	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
自然保護小冊子の発行等	自然の紹介や自然保護に関する小冊子などの発行、市民事業への協力	継続	研究報告第36号を発行した	研究報告第37号を発行する	継続実施	→	自然史博物館	617	682	617	予算・実績は調査研究事業の印刷製本費
	自然の紹介や自然保護に関する小冊子などを活用した啓発を図る	継続	自然保護団体等と協力して、淡水魚に関する出前講座を実施する。(R2:申し込みなし)	淡水魚を中心とした水環境に関する小・中学生対象の出前講座を実施する	継続実施	→	環境学習センター	0	0	0	
くらしき都市緑化フェアの開催	都市緑化フェアの開催	継続	都市緑化フェアの開催	都市緑化フェアの開催	継続実施	→	公園緑地課	1,665	1,665	1,665	
酒津公園さくら植樹イベントの実施	さくら植樹イベントの実施	新規	さくら植樹イベントの実施	さくら植樹イベントの実施	継続実施	→	公園緑地課	253	260	253	
少年自然の家受入事業	小、中学校の山の学習などの受入れとともに、生涯学習施設としての位置づけにより幅広い年代の研修団体の受け入れを実施する	継続	建替えのため閉所中(令和4年から再開予定)	建替えのため閉所中(令和4年から再開予定)	継続実施	→	少年自然の家	2,602	2,544	2,646	少年自然の家は、建替えのため令和元年12月31日で閉所 令和2年度、令和3年度は閉所中、令和4年度から再開予定

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
市民への環境学習機会の提供	自然環境保全に関する研修会、講演会	有識者を講師に研修会、講演会、サイエンス・カフェなど開催する	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	自然環境保全に関する有識者を講師とする講座を開催予定(R元: 田んぼの生き物調べ)	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-	
			継続	新型コロナウイルスの影響により中止。	環境学習等に活用でき、生物多様性の保全につながる地球温暖化防止に関する啓発パネルの作製を予定。	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター	500	0	645	【再掲】同シートに掲載
	自然保護監視員研修会・連絡会議	知識習得のための研修会を行う 自然保護に関する情報や意見を受けるための連絡会を開催する	継続	自然保護に関する情報や意見を受けるための研修会や連絡会を開催した(1回)	自然保護に関する情報や意見を受けるための研修会や連絡会を開催する	継続実施	→	環境政策課	250	91	242	【再掲】基本目標1-2「自然保護監視員制度の活用」
	「まちかど博物館」事業	平成25年度コミュニティ助成事業により、岩石・鉱物・化石・植物・昆虫・動物などの標本を、移動可能な展示ユニット計60台に仕立てて、公共性の高い施設に貸し出しする	継続	14施設に32台のユニットを新たに貸し出した	高梁川流域連携中枢都市圏を中心に、図書館・公民館・学校園など、公共性の高い施設、市民や観光客らが集う施設を対象として貸し出しを行う	継続実施	→	自然史博物館	217	138	30	令和2年度から「まちかど博物館」に名称変更

◆取り組み②: 支援者、指導者の育成

【具体的な取り組み】

市内の自然環境情報を幅広く収集するとともに市民に数多くの環境学習機会を提供するため、関係部署が連携するとともに、NPO等との協働を積極的に進め、専門的な知識を持つ指導者や市民団体の育成と支援に努めます。

◆実施事業一覧表【基本目標4-② 支援者、指導者の育成】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
支援者、指導者の育成	生物多様性に関する環境学習システムの推進	保育士や教諭等を対象とした研修を行い、子どもたちが地球に優しい取り組みを実践することにつなげる	リーディングプロジェクト	研修の方法・内容等の検討について教員研修を所管する教育センターに依頼	研修の方法、時期、対象等を検討中	研修の実施	→	教委・指導課	0	0	0	
	指導者養成講座の開催	高梁川流域における生物多様性保全をテーマとする環境教育研修を行う	継続	環境学習人材育成研修を実施した。連携団体講座(連携団体:みずしま財団)「自然を語る・実践編」インタープリター養成講座 11月7日(土) 参加者13人	人材育成研修を実施する	継続実施	→	環境学習センター	190	190	190	
	自然環境保全マニュアル研修会	市土木職員などを対象に研修会を実施	継続	土木職員を対象に研修会を実施した	土木職員を対象に研修会を実施する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

◆取り組み③:子どもたちへの環境教育の充実

【具体的な取り組み】

自然や生きものに対する子どもたちの関心と環境保全意識を高めるため、学校や地域における自然体験活動への参加の機会を増やします。

◆実施事業一覧表【基本目標4-③ 子どもたちへの環境教育の充実】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
子どもたちへの環境教育の充実	生物多様性に関する環境学習システムの検討	子どもたちや先生に生物多様性の活動を意識し、実践してもらう仕組みづくりを行う	リーディングプロジェクト	パンフレットの授業への活用について検討した	環境政策課作成のパンフレットを授業に活用するよう呼びかける	継続実施	→	教委・指導課	-	-	-	
				生物多様性地域戦略に関する子供向けパンフレットを配布した	啓発推進及びその方法の検討を行う	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	一般向けパンフ、地域戦略冊子含む
	ビオトープの設置および推進	学校・保育所等にビオトープの設置を推進及び支援する		必要に応じ設置および管理に関する支援を行った	必要に応じ設置および管理に関する支援を行う	継続実施	→	環境政策課 教育施設課	-	-	-	
	自然とふれあうイベント等の開催	子どもたちや親子で参加する自然体験イベントや、自然とふれあう活動を支援する		自然体験型の講座を17件実施 155人が参加した	子どもたちや親子で参加する自然体験講座・イベントや、自然とふれあう活動を支援する	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-	環境学習推進事業として実施
				コロナ禍のため未実施	子どもたちや親子で参加する自然体験講座・イベントや、自然とふれあう活動を支援する	継続実施	→	障がい福祉課	286	66	256	
				子育てポータルサイト等を通じ、子どもたちや親子で参加する自然体験活動を支援した	子育てポータルサイト等を通じ、子どもたちや親子で参加する自然体験活動を支援する	継続実施	→	子育て支援課	-	-	-	
	環境学習の充実	出前講座の開催	継続	出前講座を開催した(5件)	出前講座を開催する	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
			継続	講師派遣に協力した(出前講座以外の講師派遣25件)	出前講座を開催する	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-	環境学習推進事業として実施
			継続	自然保護団体等と協力して、淡水魚に関する出前講座を実施(R2:申し込みなし)	自然保護団体等と協力して、啓発活動を行う 淡水魚を中心とした水環境に関する小・中学生対象の出前講座を実施する	継続実施	→	環境学習センター	0	0	0	
		公民館、図書館講座及び学校、保育園などの施設へ講師の派遣を行う	継続	講師派遣に協力した(出前講座以外の講師派遣20件)	講師派遣に協力する	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
		継続	講師派遣に協力する(派遣実績なし)	講師派遣に協力する	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-		
	環境学習講座の開催	継続	小学生親子で参加できる自然体験型の学習講座を実施した(17件:155人)	夏休み期間に重点的に小学生親子で参加できる自然体験型の学習講座を実施する	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-	新型コロナの影響で夏休み講座は全て中止	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
子どもたちへの環境教育の充実	環境教育の推進	環境教育全体計画、指導計画の作成	継続	全小・中学校で、環境教育全体計画、指導計画に基づき、教科や総合的な学習の時間を中心に環境教育に取り組んだ	全小・中学校で、環境教育全体計画、指導計画に基づき、教科や総合的な学習の時間を中心に環境教育に取り組む	継続実施		教委・指導課	0	0	0	
	水辺教室	高梁川河原で水生生物調査などの観察を行うと共に、結果について既存資料を含め情報提供を行う	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	くらしき市民講座として実施予定 日程: 令和3年8月28日(土) 場所: 旧水江の渡し	継続実施		環境学習センター 市民学習センター	122	0	106	【再掲】1-2水辺教室
	海辺教室	磯(海辺)で水生生物調査などの観察を行うと共に、結果について既存資料を含め情報提供を行う	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	くらしき市民講座として実施予定 日程: 令和3年7月21日(水) 場所: 通生の海岸	継続実施		環境学習センター 市民学習センター	81	0	90	【再掲】1-2 海辺教室
	自然教室(中学校)	遊休農地を活用し、レクリエーションやコミュニティの場となるよう市民農園の維持管理を行い利用を促進する	継続	自然の中で暮らし、自然に触れ、自然について知ることをねらいとし、中学校の第1学年の参加で実施した。コロナ禍により、実施できなかった学校もある	自然の中で暮らし、自然に触れ、自然について知ることをねらいとし、各中学校の第1学年の参加で実施する	継続実施		教委・指導課	0	0	0	
	山の学習(小学校)	自然の中で暮らし、自然に触れ、自然についての知識を得る	継続	自然の中で暮らし、自然に触れ、自然について知ることをねらいとし、小学校の第4学年または、第6学年の参加で実施した。コロナ禍により、実施できなかった学校もある	自然の中で暮らし、自然に触れ、自然について知ることをねらいとし、各小学校の第4学年または、第6学年の参加で実施する	継続実施		教委・指導課	0	0	0	
	親子漁業体験学習	漁業体験を通して、瀬戸内の恵みを再発見する	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止した	実際の漁を見学し、瀬戸内の恵みを再発見することをねらいとし、親子漁業体験学習を実施する	継続実施		農林水産課	999	0	859	H29は50周年事業として実施
	親子農業体験学習	農業体験を通して、高梁川の豊かな水と肥沃な大地の恵みを体感することで、地域農業への理解を図るとともに、農業の魅力を次世代に伝える。	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止した	流域圏域内の産地等で、果樹や野菜の収穫を体験するとともに、生産過程やその製品の地域との結びつきなどを学ぶ機会を提供することで、地域農業への理解を図るとともに、農業の魅力を次世代に伝える	継続実施		農林水産課	447	0	464	H29は50周年事業として実施
	科学講座	科学実験教室、科学工作教室、親子科学教室、サイエンス塾等の各種科学講座の実施を通して、自然への理解を深めるとともに、環境保護という視点で自分たちの生活を見直すことができるようにする	継続	新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数及び参加人数の制限を行いつつ、各種科学講座の実施を通して、自然への理解を深めるとともに、環境保護という視点で自分たちの生活を見直すことができるようにした	新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数及び参加人数の制限を行いつつ、各種科学講座の実施を通して、自然への理解を深めるとともに、環境保護という視点で自分たちの生活を見直すことができるようにする	継続実施		科学センター	250	74	250	

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

少年自然の家 主催事業	自然体験学習の実施 ・「由加わいわいキャンプ」 (テント設営・そうめん流し) ・「夏休みこどもキャンプ」 (丸太小屋生活・野外炊事) ・「家族で秋の思い出づくり」 (ハイキング・芋ほり) ・「冬季こどもキャンプ」 (テント生活・野外炊事) ・「早春のつどい」 (よもぎ採り・餅つき) ・「さわやかデー(由加山の旅)」 (そうめん流し・野外炊事)	継続	建替えのため閉所中	建替えのため閉所中	継続実施	→	少年自然の家	—	—	—	少年自然の家は、建替えのため令和元年12月31日で閉所 令和2年度、令和3年度は閉所中、令和4年度から再開予定
高梁川流域地域づくり連携推進事業「地域からの発信、高校生と生物多様性をつなぐプロジェクト」	地域独自の環境管理と生物多様性を学ぶため、高梁川流域圏に住む中学・高校生を対象に、高校生が自身の言葉で同世代に伝える動画と、インタビュー記事、パンフレットを作成・配布する。	新規	作成した動画をインターネット上に公開するとともに、意見交換を行う交流会を開催。また、動画のDVD及びパンフレットを、流域圏の高校等に配布した。	令和2年度で終了(今後は実施主体による自主的な取り組みを継続)			市民活動推進課	735	735	—	実施主体「(公財)水島地域環境再生財団」「日妻クリーンクラブ」

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

◆取り組み④: 社会貢献活動や自然共生圏を意識した地域交流経済活動の支援

【具体的な取り組み】

市民やNPO等市民団体、事業者が、地域の生物多様性保全のため実施する環境美化活動など社会貢献活動や、高梁川流域の恵みを使った経済活動等を支援しま

◆実施事業一覧表 【基本目標4-④ 社会貢献活動や自然共生圏を意識した地域交流経済活動の支援】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
社会貢献活動や自然共生圏を意識した地域交流経済活動の支援	生物多様性に配慮した里地・里山整備	里地里山の持続的管理のための社会的枠組みや利活用方策等について検討し、生物多様性に配慮した里地・里山整備を支援する	リーディングプロジェクト	環境保全型農業直接支援対策により生物多様性に配慮した里地・里山整備を支援した	環境保全型農業直接支援対策などにより生物多様性に配慮した里地・里山整備を支援する	継続実施	→	農林水産課	6,000	5,013	9,505	【再掲】2-4 生態系に里地里山に配慮した里地里山の整備
				先進事例等情報収集を行った	先進事例等情報収集を行う	継続実施 利活用方法等検討	→	環境政策課	-	-	-	
	自然共生圏を意識した地域交流、経済活動の支援	高梁川流域など本市が関わる自然共生圏を対象とした地域交流イベント、経済活動を支援する		地域交流イベント、経済活動を支援した	地域交流イベント、経済活動を支援する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	
	河川等のゴミの清掃	生活雑排水路の春秋地区清掃	継続	清掃で出た土砂・草などを直営・業者委託で回収 市内全域で実施した	清掃で出た土砂・草などを直営・業者委託で回収 市内全域で実施	継続実施	→	環境衛生課	35,855	14,183	40,000	
		児島湖流域清掃大作戦	継続	令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止	児島湖流域清掃大作戦を開催する	継続実施	→	環境政策課	602	11	626	
		高梁川流域クリーン一斉行動の支援	継続	高梁川流域クリーン一斉行動を支援した 参加者: 13,461人, 収集量: 29.46t	高梁川流域クリーン一斉行動を支援する	継続実施	→	教委・生涯学習課	-	-	-	令和3年11月28日(日)に開催予定 令和2年度以降は、高梁川流域連盟事業として実施
	自然保護団体への活動支援	各種自然保護団体への活動を支援する	継続	補助金、情報提供などにより市内の自然保護団体の活動を支援した	補助金、情報提供などにより市内の自然保護団体の活動を支援する	継続実施	→	環境政策課	180	180	180	倉敷の自然をまもる会

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

◆取り組み⑤:エコツーリズム等の推進

【具体的な取り組み】

農業農村地域や漁村地域、離島地域などにおいて地域資源を活かした体験型ツーリズムなどを推進します。

◆実施事業一覧表 【基本目標4-⑤ エコツーリズム等の推進】

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
エコ ツ ー リ ズ ム 等 の 推 進	生物多様性エコツアーの 推進	本市の進める生態系ネットワークの 取り組みをはじめ、経済的に循環し ている市内外の優良な企業の取り組 みの現場等を巡るツアーの実施及び 市民団体等による実施を支援する	リーディング プロジェクト	高梁川流域における生物多様 性エコツアーの実施を支援した	高梁川流域における生物多様 性エコツアーの実施を支援す る	継続実施	→	環境政策課	540	459	535	
	リーディング プロジェクト		市民団体による提案がなく未実 施	市民団体より提案があった場 合積極的に支援する	継続実施	→	観光課	-	-	-		
	エコツーリズム支援	市民団体の開催するエコツーリズ ムを支援する	継続	高梁川流域における生物多様 性エコツアーの実施を支援した	高梁川流域における生物多様 性エコツアーの実施を支援す る	継続実施	→	環境政策課	540	459	535	【再掲】4-5「生物多 様性エコツアーの推 進」事業
	親子漁業体験学習	漁業体験を通して、瀬戸内の恵み を再発見する	継続	新型コロナウイルスの拡散防 止のため中止した。	実際の漁を見学し、瀬戸内の 恵みを再発見することをねらい とし、親子漁業体験学習を実 施する	継続実施	→	農林水産課	999	0	859	【再掲】4-3 親子漁業 体験学習
	親子農業体験学習	農業体験を通して、高梁川の豊かな 水と肥沃な大地の恵みを体感するこ とで、地域農業への理解を図るとと もに、農業の魅力を次世代に伝える。	継続	新型コロナウイルスの拡散防 止のため中止した。	流域圏域内の産地等で、果樹 や野菜の収穫を体験するとと もに、生産過程やその製品の 地域との結びつきなどを学ぶ 機会を提供することで、地域農 業への理解を図るとともに、農 業の魅力を次世代に伝える	継続実施	→	農林水産課	447	0	464	
	自然教室（中学校）	遊休農地を活用し、レクリエー ションやコミュニティの場となる よう市民農園の維持管理を行い利 用を促進する	継続	自然の中で暮らし、自然に触 れ、自然について知ることをね らいとし、中学校の第1学年の 参加で実施した。コロナ禍によ り、実施できなかった学校もあ る	自然の中で暮らし、自然に触 れ、自然について知ることをね らいとし、各中学校の第1学年 の参加で実施する	継続実施	→	教委・指導課	-	-	-	【再掲】4-3 自然教室 (中学校)

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

◆取り組み⑥: 自然とのふれあいの促進

【具体的な取り組み】

市内の身近な自然を保全し、市民が気軽に参加できるような自然観察会や自然調査を開催するなど自然とふれあう場として活用します。自然とのふれあい活動の実施にあたっては、NPO等との協働を積極的に進めるとともに、市民に情報を提供し参加を呼びかけます。

◆実施事業一覧表【基本目標4-⑥ 自然とのふれあいの促進】

計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考	
自然とのふれあいの促進	環境保全事業、啓発活動の支援	里地、里山の保全に向けた自然保護団体の活動に対する広報支援や、環境保全意識啓発機会の提供等に努める	リーディングプロジェクト	必要に応じ、自然保護団体の活動に対する広報支援や、環境保全意識啓発機会の提供等を行った	必要に応じ、自然保護団体の活動に対する広報支援や、環境保全意識啓発機会の提供等を行う	継続実施	環境政策課 環境学習センター 自然史博物館	-	-	-		
	自然とのふれあい事業の開催	水辺教室、海辺教室、自然観察会、天体観察会、星空観察会などの自然とのふれあいを事業を開催する		海辺・水辺教室は新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	海辺教室・水辺教室ともに実施予定	継続実施	環境学習センター 市民学習センター	122 81	0 0	106 90	【再掲】1-2 水辺教室 【再掲】1-2 海辺教室	
				市民が幅広く参加できる自然観察会、講座等を開催した(総数13件)	市民が幅広く参加できる自然観察会、講座等を開催する	継続実施	自然史博物館	462	403	476	予算・実績は教育普及事業(高梁川流域自治体連携事業の消耗品費と印刷製本費は除く)	
				新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数及び参加人数の制限を行いつつ、季節の天体や星座の観察を行った(3回・169人)	新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数及び参加人数の制限を行いつつ、季節の天体や星座の観察を行う天体観望会を定期的に行う	継続実施	科学センター	33	0	33		
	自然とのふれあいの場の活用、維持管理等	ビオトープ、探鳥コース、遊休農地の活用、種松山野草園の管理及び自然散策コースの検討などを行う		探鳥コース、種松山野草園の維持管理を行うとともに必要に応じ自然散策コースの検討を行った 藤戸探鳥コースの看板修繕を行った	探鳥コース、種松山野草園の維持管理を行うとともに必要に応じ自然散策コースの検討を行う	継続実施	環境政策課	495	668	497	【再掲】2-2 種松山野草園管理	
				野鳥観察に関する入門講座を1回実施した	野鳥観察に関する入門講座を季節に応じて実施する	継続実施	環境学習センター	-	-	-	夏・冬の2回実施	
				要望に応じて、耕作放棄地の再生を支援した	要望に応じて、耕作放棄地の再生を支援する	継続実施	農林水産課	2,000	978	950	【再掲】2-4 生態系に里地里山に配慮した里地里山の整備	
				ビオトープの設定、活用等を学校に呼びかけた	ビオトープの設定、活用等を学校に呼びかける	継続実施	教委・指導課	-	-	-		
	自然保護団体の里地、里山保全活動への支援	里地、里山の保全に向けた自然保護団体の活動への市民参加、協働について広報を行うなど支援する		継続	自然保護団体の活動への市民参加、協働について広報を行うなど支援した	自然保護団体の活動への市民参加、協働について広報を行うなど支援する	継続実施	環境政策課	-	-	-	
	ビオトープの活用促進	NPOなどと協力しながら、小学校、公共施設等へのビオトープの活用を手助けする		継続	ビオトープ活用に関する相談などなし	NPOなどと協力しながら、小学校、公共施設等へのビオトープの活用を手助けする	継続実施	環境政策課	-	-	-	
啓発機会の提供	小学校をはじめとして、市民の水辺の環境保全意識啓発に努める	継続	自然保護団体等と協力して、啓発活動を行った。淡水魚に関する出前講座は申し込みなし	淡水魚を中心とした水環境に関する小・中学生対象の出前講座を実施する	継続実施	環境学習センター	0	0	0	【再掲】2-5 スイゲンゼニタナゴ個体群の保全		
種松山野草園管理	種松山野草園管理	継続	種松山野草園の維持管理を行った	種松山野草園の維持管理を行う	継続実施	環境政策課	495	495	497	【再掲】2-2 種松山野草園管理		

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
自然とのふれあいの促進	探鳥コース、野鳥観察地の維持、活用	探鳥コースや野鳥観察地の観察しやすい環境づくりと利活用	継続	市民団体と協力し、野鳥観察会を1回実施した	市民団体等と協力し探鳥会などを開催し、活用を図る	継続実施	→	環境学習センター	0	0	0	【再掲】同シートに掲載済
		探鳥コースや野鳥観察地の観察しやすい環境づくりと維持	継続	探鳥コースの点検、看板の修繕を行った	探鳥コースの点検を行い、必要に応じて対応する探鳥コースの利用促進を図る	継続実施	→	環境政策課	0	197	0	
	市民農園事業	遊休農地を活用し、レクリエーションやコミュニティの場となるよう市民農園の維持管理を行い利用を促進する	継続	市民農園維持管理を実施した	市民農園維持管理を実施する	継続実施	→	農林水産課	5,711	4,870	4,258	
	遊休農地の活用	幼・小・中学校において遊休農地を活用し体験学習を推進する	継続	小学校の第4学年又は第6学年と中学校の第1学年において遊休農地を活用し体験学習を実施した。コロナ禍により、実施できなかった学校もある。	幼・小・中学校において遊休農地を活用し体験学習を推進する	継続実施	→	教委・指導課	0	0	0	
	水辺教室	高梁川河原で水生生物調査などの観察を行うと共に、結果について既存資料を含め情報提供を行う	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	くらしき市民講座として実施予定 日程：令和3年8月28日(土) 場所：旧水江の渡し	継続実施	→	環境学習センター 市民学習センター	122	0	106	【再掲】1-2 水辺教室
	海辺教室	磯(海辺)で水生生物調査などの観察を行うと共に、結果について既存資料を含め情報提供を行う	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止。	くらしき市民講座として実施予定 日程：令和3年7月21日(水) 場所：通生の海岸	継続実施	→	環境学習センター 市民学習センター	81	0	90	【再掲】1-2 海辺教室
	自然史博物館の催し案内	市内外の学校教育施設等へ博物館の催し案内を送付する	継続	月1回、記者クラブ、学校教育施設等へ博物館のお知らせを送付・送信した 「広報くらしき」、「パワフルキッズ」、「メールマガジン」で行事案内を行った	記者クラブ、学校教育施設等へ博物館のお知らせを送付・送信する 「広報くらしき」、「パワフルキッズ」、「メールマガジン」で行事案内を行う	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
	環境保全に関する事業の情報提供	環境月間行事や環境保全講演会の開催など、広報を活用し情報を提供する	継続	新型コロナウイルスの拡散防止のため中止	環境月間行事として、環境フェスティバルを開催予定 日程：6月5日(土) 会場：環境交流スクエア	継続実施	→	環境学習センター	4,354	105	4,521	
	「こどもエコクラブ」活動支援	広報、事務局の支援等を通じ、クラブの活動を支援する	継続	コロナ禍によりこどもエコクラブの活動が制限があったようだが、取組報告の新聞をエコギャラリーに展示した。	HP等による広報や環境に関する情報の提供等を行う。	継続実施	→	環境学習センター	-	-	-	
	自然観察会、講座等の開催	自然保護団体と協力し市民参加の観察会や講座を開催する	継続	「友の会」による自然観察会の開催を援助した(総数4件)	「友の会」による自然観察会等の開催を援助する	継続実施	→	自然史博物館	-	-	-	
継続			自然保護団体の観察会等の開催を援助した	自然保護団体の観察会等の開催を援助する	継続実施	→	環境政策課 環境学習センター	-	-	-		

倉敷市生物多様性地域戦略 実施事業計画表

基本目標4 倉敷の生物多様性の保全と持続的な利用に向けて、行動できる人づくり、地域づくりを行う。

	計画、事業の名称	計画、事業の概要 (主な内容)	新規・継続	令和2年度実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	担当課	R2 当初予算 (千円)	R2実績 (千円)	R3予算 (千円)	備考
自然とのふれあいの促進	天体観望会	季節の天体や星座の観察を行う	継続	新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数及び参加人数の制限を行いつつ、季節の天体や星座の観察を行った(3回・169人)	新型コロナウイルス感染症対策のため実施回数及び参加人数の制限を行いつつ、季節の天体や星座の観察を行う天体観望会を定期的に行う	継続実施	→	科学センター	33	0	33	
	全国の各団体により、決められた領域を観察し、確認できる星の数の変化を調査する市民参加の星空観察会の開催	確認できる星の数の変化を調査する市民参加の星空観察会(アストロクラブ)	継続	H30年度から環境省の全国星空継続観察が再開したことにもない、再開したが参加希望者がいなかったため中止とした	新型コロナウイルス感染症対策に配慮しつつ、継続実施する	継続実施	→	科学センター	-	-	-	
	自然散策路の検討	自然散策コースなどの検討	継続	倉敷市自然保護監視員から自然保護監視員便り等により情報収集を行った	倉敷市自然保護監視員等からの情報収集を行い、自然散策コースなどの検討を行う	継続実施	→	環境政策課	20	15	20	
	市民参加型生き物調査事業	市民参画による生き物調査を実施する	新規	市民参加型生き物調査の実施を検討した	令和3年度以降実施に向けて検討する	継続実施	→	環境政策課	-	-	-	【再掲】1-1 市民参画による自然調査の実施、携帯クラウドシステムの活用を推進する